

タイ王国ファンクラブ プーアンマガジン

2021.05

Take free

第7号

※ プーアンとはタイ語で「友達」を意味します。



令和2年度 美郷町ホストタウン推進事業 北都銀行特別協力「第2回 タイを知るセミナー」

3月14日(日)美郷町公民館ホールにて第2回タイを知るセミナーを開催しました。
今回のセミナーは2部制で町内外から72人が参加され、熱心に受講されました。

第1部

テーマ タイのスポーツ選手の内幕話

講師 北都銀行バドミントン部 総監督 原田利雄 氏

日本バドミントン協会 ナショナル強化部長も務めている原田利雄氏を講師にお迎えし、タイのスポーツ選手やバドミントン競技のお話をお聞きしました。史上最年少でバドミントンの世界選手権を制覇した記録をもつタイのラチャノック・インタノン選手やバドミントンの国際大会、北都銀行バドミントン部にまつわるエピソードも披露されました。



第2部

タイ料理「グリーンカレー」の食事体験

プーアンマガジン第5号の表紙にもなっている「グリーンカレー」とスープのタイ料理を体験していただきました。今回のタイ料理は、タイ食文化講座の講師サラさんとその受講生の皆さんで作っていただいたものです。実際にタイ料理を食べてみて、タイのことを知る貴重な機会になったのではないのでしょうか。



主な意見・感想

- 選手として、また指導者として苦労・努力した人の話は心に響く。講演がわかりやすく、時間が短く感じた。
- 様々な裏話を聞くことができ勉強になりました。
- グリーンカレーが美味しく、タイがより近く感じられました。

6月8日(火) 聖火リレー〔美郷町区間〕実施

昭和39年10月10日、アジアで初めてのオリンピックが東京で開催され、聖火台に火が灯されました。あれから57年が過ぎ、再び夏のオリンピックの聖火が美郷町でリレーされます。

第1区間

時間 13:48~14:00 **コース** リリオス→ワクアス

タイ王国バドミントン選手の事前合宿で使用する、総合体育館リリオスと宿泊交流館ワクアスを結ぶコースです。



第2区間

時間 14:07~14:36 **コース** 美郷中学校グラウンド

昭和39年の東京オリンピックでは、美郷町出身の自転車競技選手も活躍しました。選手たちが練習した場所（現在の美郷中学校グラウンド）を周回するコースです。

聖火リレーの様子はNHKが配信中です。 <https://sports.nhk.or.jp/olympic/torch/>

聖火リレーの思い出

昭和39年、東京オリンピックの聖火は9月25日に美郷町（六郷地区・仙南地区）でリレーされました。当時高校3年生で、聖火ランナーとして走った藤井房子さん（六郷東根）からお話をうかがいました。



聖火リレーのランナーに選ばれた理由は？

六郷高校からは、自転車と柔道とハンドボールから1人ずつ、全員で3人が選ばれました。私はハンドボール部の主将だったので選ばれたんだと思います。

聖火リレーの思い出はありますか？

側清水から役場前（旧六郷町役場）まで中学生と一緒に走ったことは覚えています。とにかく緊張していて、他のことはあまり覚えていません。ただ、父親がすごく喜んでくれて、写真を焼き増しして親戚に配っていたのが懐かしく思い出されます。

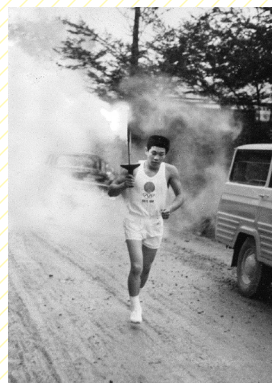
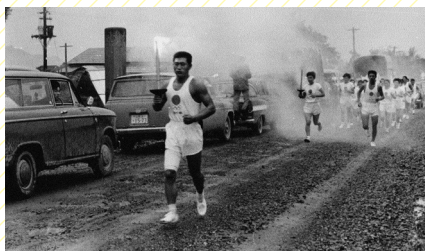
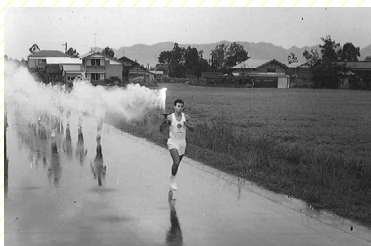
今回のオリンピックについて一言

無事に開催されることを願っています。スポーツはとても素晴らしいものです。私は高齢者バレーボールに参加していますが、そのおかげで心も体も健康が保てている気がします。オリンピックを機会に、もっとスポーツを楽しむ人が増えたらいいなと思っています。

1964東京オリンピックメモリアル

美郷町(旧六郷町)出身者3人が自転車競技に出場した1964年の東京オリンピック。その思い出の物品を町民の方々からお借りして美郷町総合体育館リリオスに展示し、東京2020オリンピックの機運醸成を図りました。

展示品の一部をご紹介します。





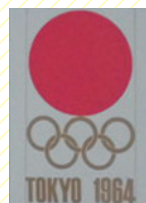
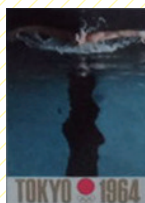
1000円記念硬貨



加藤武久氏が使用した自転車のフレーム



記念切手





驚きと感動の国タイ

町民文化交流事業参加者がおすすめする見どころ



トゥクトゥクのスピード

タイ名物の乗り物と言ったらトゥクトゥク。外見に似合わず、かなりのスピードが出てビックリ。



ワット・マハタート (アユタヤ)

ビルマ軍による攻撃を受け壊滅的な打撃を受けた廃墟にある、石仏の頭部が根の部分に取り込まれた一本の菩提樹。非常に神秘的で必見。



タイは屋台の天国

夕食に行く途中のお店で陳列していた子豚の丸焼き。なかなか美味しいような香りが！

タイ政府観光庁の おすすめ体験

タイ王国は、驚きと感動の国。歴史を感じさせる寺院などの建造物と美しいビーチ、躍動する都市景観など見どころが満載です。

首都バンコクを訪れたら、ぜひ体験したいことはこちら。エキサイティングに楽しんだり、癒されたりと、刺激がたっぷりのバンコクを満喫してみたいいかがでしょうか？



バンコクのルーフトップバー

バンコクはルーフトップバー（屋上バー）の天国。高層の高級ホテルには必ずと言っていいほど、ルーフトップバーがあります。日本でもルーフトップバーが人気ですが、バンコクの「バンヤンツリー・バンコク」などの高級ホテルがオープンしたことでブームになり、世界に広まったと言われています。

タイってどんな国だろう。ガイドブックを片手に観光地を巡るのも一つですが、実際に旅行した人の感想もきくと役に立つはず。そこで、2019.2.13～2.17、秋田空港からタイバンコクへチャーター便が飛ぶ機会を利用して行われた「町民文化交流事業」に参加された、佐藤俊博さん(上深井)と谷口敏広さん(金沢西根)から、タイに旅行して驚いたことや見逃せないポイントを紹介していただきました。



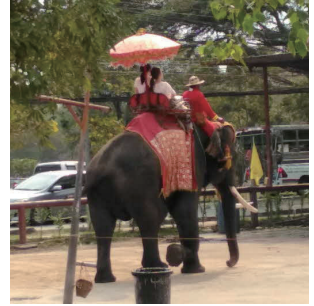
金箔の厚さに驚く王宮

王宮の建造物の多くには金箔が施されて絢爛豪華。金箔といっても厚さがかなりあり、薄板に近い。定期的に補修が行われている。



涅槃寺の巨大な涅槃仏

カメラに全部は納まらない。足裏には曼荼羅が施され、仏教の108の世界観を表わしているという。外観は勿論金一色で豪華である。



神聖な生き物、象が大活躍

タイの象は昔、林業などの荷役運搬で活躍し人々の生活に溶け込んでいた。今は観光、人を乗せて公園内を見物する仕事で活躍している。



マハナコーン・スカイウォーク

タイで一番高い建物「キングパワー・マハナコーンビル」の最上階78階に位置し、360度のパノラマビューが楽しめる展望台はバンコクの観光スポットとして必見の新名所です。世界最大級のガラス床が設置され、スリル満点!



メイク・ミー・マンゴー

タイは、南国フルーツが美味しいことでも有名。一年を通して様々なフルーツが収穫され、毎日のように食卓に並びます。日本では中々お目にかかれないフルーツを思う存ぶん楽しむことができます。

タイ王国ファンクラブ「プーアン」会員募集中!

タイ王国のホストタウンとなっている美郷町では、ファンクラブ「プーアン」を設立しています。

バドミントンの強豪タイ・バドミントンナショナルチームのサポートなど、タイ王国を応援するさまざまな活動を実施しています。家族単位または企業単位でのお申込みもできますので、是非「プーアン」に加入して、タイ王国を応援しませんか。

こんな方は是非ご加入を!!

- タイ王国を応援したい!
- 東京2020オリンピックに興味がある!
- バドミントンが好き!
- 国際交流をしてみたい!
- 美郷町が好き!
- 語学力を生かしたい!



今後の事業予定

2021.5.29~6.27	・「バドミントンの世界展」の開催(特別協力 ヨネックス株)
2021.6.8	・聖火リレー(美郷町区間)の実施
2021.7	・タイ王国バドミントンナショナルチーム事前合宿

タイ料理を紹介



トムヤムクン

スパイスの香りと辛味の独特の味わいが病みつきになるタイ料理の定番メニューのひとつ、トムヤムクン。

トム=煮る、ヤム=混ぜる、クン=エビの意味のとおり、エビの旨味を感じるスープです。ブイヤベースなどとともに世界3大スープの一つとされ、ちょっとしたおもてなしにもお勧めの料理です。

発行



美郷町

タイ王国ファンクラブ「プーアン」事務局
美郷町教育委員会生涯学習課スポーツ振興班

TEL0187-84-4916

〒019-1234 秋田県仙北郡美郷町飯詰糠刈18-1 美郷町総合体育館リリオス内
<https://www.town.misato.akita.jp/>

